



JAM 準組織内議員

【発行日】2023年9月22日

村田 きょうこ参議院議員

***マンスリーレポート9月号



皆さん、ご安全に！村田きょうこです。

暑い日が続いています。コロナの5類移行を受けて、8月は旅行に出かけたりスポーツを満喫したりする方も多かったと思いますが、睡眠をしっかりとる、バランスの良い食事を心がける、こまめに水分補給をするなどで、熱中症予防に努めてください。

参議院議員就任 最初の1年に感謝

1. 1年間の議員活動を振り返って

7月25日で6年間の任期の最初の1年が経過しました。何をするにも初めてでしたので緊張することもたくさんありましたが、皆さんの想いをしっかりと伝えるんだ、という一心で活動してきました。参議院経済産業委員会では、「ご安全に」の挨拶を続けたところ、他の委員の方からも「ご安全に」と言ってもらえるようになってきましたし、省庁の方から「ものづくりのことを良く知っていますね」と言われた時には、皆さんとの意見交換で得た知識や生の情報を相手に伝えられていることを実感できました。

多くの方に支えていただき、活動できた1年間でした。これからも、皆さんの期待に応えるために全力で頑張ってまいりますので、引き続きの応援をよろしくお願いいたします。

2. なぜ急ぐマイナ保険証？

住民票など自分のものではない証明書が発行された、マイナポイントがほかの人に付与されていたなど、様々な問題が発生してマイナンバーカードの信頼性が揺らいでいます。

今回の法改正で2024年秋に従来の健康保険証からの切り替えが決まったマイナ保険証についても、現行の保険証しか対応していない医療機関もまだまだたくさんありますし、対応機器を導入していても本人と認識されないケースもあるようです。政府は、マイナ保険証の登録をしない人向けに発行する「資格確認書」でマイナ保険証の導入を急がなければいけないのか、大いに疑問です。

便利な社会になるのは賛成ですが、信頼が得られた上での利便性でなければなりません。まずは問題を解決し、信頼回復に努めることが先決。マイナ保険証への切り替えは、その後に行っても何ら問題ないと考えます。



3. JAM 第25回大会で挨拶しました

1. 当選を実感
2. 特別高圧への支援実現
3. 経済産業の村田 厚生労働の郡山の実現を

8月31日、静岡県で開催された第25回 JAM 定期大会に出席し、JAMの皆さんにあいさつしました。

あいさつでは、参議院議員当選1年の御礼のご挨拶とともに、3点を触れてご挨拶しました。

1点目、全国各地を訪問してきたが、国会見学を通じて多くの皆さんが訪れて頂くようになり、当選したことを実感しました。2点目、電気料金の特別高圧契約への支援策を実現しました。当初は、中小企業への支援は対象外だったが、JAMの組合員の皆さんの現場の声が村田まで届いたことで、支援策を実現しました。これからも、現場の声を村田にまで届けて下さい。

3点目、村田は経済産業委員会に所属しているが、すべての政策に通じているわけではありません。村田は経済産業委員会として産業政策の実現にこれからも全力を尽くします。そのうえで、JAM組織内候補の郡山りょうさんが当選し、厚生労働委員会に所属することで、厚生労働分野に詳しい議員が誕生し、大きな二本柱が完成します。組合員の皆さんの幸せのために、郡山りょうさんの当選に向けて全力を尽くします。

【村田享子公式 LINE アカウント】

LINEからも定期的に📡情報発信中📡

QRコードからログインしてお友達登録を！

皆さんの登録を待っています



【発行元】村田享子事務所・JAM 政治センター

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1

TEL:03-6550-1222

公式サイト⇒<https://murata-kyoko.com/>